



カトリック中央協議会  
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2022年3月号（596号）》

目 次

報 告

・常任司教委員会	1
・社会司教委員会	3
・典礼委員会	3
・諸宗教部門	5
・難民移住移動者委員会	5
・カリタスジャパン	6
・正義と平和協議会	8
・部落差別人権委員会	9
・日本キリスト教連合会（日キ連）	10
・子どもと女性の権利擁護のためのデスク	10
・HIV/AIDS デスク	11
・中央協議会事務局（総務）	11
公文書	12

常任司教委員会

■1月定例常任司教委員会

日 時 2022年1月13日(木)10:00-12:00

場 所 マレラホール

出席者 委 員 6人

招請者 1人

## 審 議

1. 2022年度定例司教総会内容について  
本年2月14日(月)～18日(金)に開催予定の定例司教総会で取り扱う事項と行事予定を確認した。  
なお、議案は2月の常任司教委員会で確定する。
2. 2022年度「司教の集い」の準備について  
教皇フランシスコ回勅『兄弟の皆さん』を学ぶための2022年度「司教の集い」の公開講座について、  
担当の成井司教からの提案通り進めることを承認した。ただし、Covid-19の感染者数が減少しない  
場合は、公開講座を取り止め、講師を日本カトリック会館に招きYouTube配信を行う。
3. 聖職者による性虐待問題に取り組むための体制について  
子どもと女性の権利擁護のためのデスクからの提案である「未成年者と弱い立場におかれている成人  
を保護するためのガイドライン」推進のために司教協議会会長を責任者として修道会・宣教会との連  
携、神学校での養成、司祭生涯養成、教区間などの横断的なつながりを推進する組織を作ることを承  
認し、今後組織体制を整えていくことを申し合わせた。
4. 2021年度「司教のための社会問題研修会」を受けての対応について  
2021年12月10日に開催された「日本の入管制度の現状と課題」をテーマとした「司教のための社会  
問題研修会」での司教方の発言を受けた今後の取り組みとして、この問題に関する司教のメッセージ  
を作成し、キャンペーンを進めていく方向で、その提案文書作成を難民移住移動者委員会および社会  
司教委員会に依頼した。
5. 高見三明大司教退任にともなう司教協議会内での役職について  
高見三明大司教の退任にともない、2022年2月の司教総会での司教役職改選までの期間、同大司教の  
司教協議会で担っていた役職の後任と対応について、以下のように確定した。
  - ①司教協議会会長  
司教協議会会長代行として現在司教協議会副会長の菊地 功大司教が担う。
  - ②常任司教委員会委員長と責任役員会代表役員  
常任司教委員会委員長代行 菊地 功大司教  
責任役員会代表役員代務者 菊地 功大司教
  - ③諸委員会責任司教および委員
    - ・用語検討特別委員会委員長：委員長不在対応とする。
    - ・司教・修道者合同委員会委員：菊地 功大司教と前田万葉枢機卿で対応する。
    - ・エキュメニズム部門責任司教：同部門担当司教のアベイヤ司教が責任司教代行を兼ねる。
    - ・ラウダート・シチームメンバー：アベイヤ司教、山野内司教、成井司教で対応する。
  - ④外部団体(教団対応)  
『同和問題』にとりくむ宗教団体連帯会議 教団代表(代行) 菊地 功大司教  
部落問題に取り組むキリスト教連帯会議 教団代表(代行) 菊地 功大司教  
外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会 顧問(代行) 菊地 功大司教
6. 中央協議会発行出版物の企画承認について  
出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと出版企画書を承認した。  
書籍名 四旬節2022  
内 容 四旬節キャンペーン冊子として、キャンペーンで集められた募金がどのような援助活動に  
使用されているかについての報告

## 社会司教委員会

### ■社会司教委員事務局会議

日 時 2022年1月12日(水) 16:00-18:00  
場 所 ハイブリッド 日本カトリック会館 第2会議室、zoom ミーティング  
出席者 対面出席者 3人 オンライン出席者 1人  
陪 席 2人

#### 報 告

1. ハンセン病問題冊子発行の進捗状況を報告した

#### 審 議

1. 2021年度司教のための社会問題研修会を受け、社会司教委員会と難民移住移動者委員会で作成することになった司教団の対応の具体案の内容を検討した。社会司教委員会で確認後、2月の常任司教委員会に提出する。
2. 2022年社会司教委員会主催出前研修のテーマ案の集約を行った。社会司教委員会主催出前研修は次回社会司教委員会定例会議にて最終承認される予定。

## 典礼委員会

### ■典礼音楽担当部門

日 時 2022年1月10日(月・祝) 14:00-12日(水) 13:00  
場 所 暁星中・高等学校(東京・千代田区)  
出席者 4人

#### 審 議

2022年11月27日(待降節第1主日)から実施される新しい「ミサの式次第と奉献文」のための旋律を検討した。また、12月に検討した新しい「ミサの賛歌(ミサ曲)」の修正箇所について確認した。

### ■定例会議

日 時 2022年1月17日(月) 10:00-16:00  
場 所 ウェブ会議  
出席者 10人  
欠席者 1人

#### 報 告

1. 新しい「ミサの式次第と奉献文」にかんする各教区説明会協力状況  
本年の待降節第一主日より実施される新しい「ミサの式次第と奉献文」の周知のために、昨秋より各教区で説明会が行われている。それを受けて、講師として協力した委員からの報告および今後の予定等について情報交換を行った。
2. 「カテキスタの選任式」について

教皇フランシスコは昨年 5 月 10 日に自発教令「アンティクウム・ミニステリウム (*Antiquum ministerium*)」を発表し、カテキスタを選任された信徒の奉仕職として制定した。それを受けて教皇庁典礼秘跡省が 12 月 3 日付で公表した、「カテキスタの選任式」の儀式書の規範版の内容を確認した。

## 審 議

1. 新しい「ミサの式次第と奉献文」の実施に向けて  
新しい「ミサの式次第と奉献文」の開始期日等を正式に告知する司教協議会会長名の「教令」(案)、および「新しい『ミサの式次第』の旋律公表の基本方針」(案)、新しい「ミサの賛歌(ミサ曲)」の旋律について検討を行った。今会合での意見と合意事項をもとに修正し、2 月の司教総会に提出する準備を行う。
2. 現行の「御子に向かう公式祈願」の結びの定句について  
昨年 7 月の司教総会で確定した公式祈願の「結びの定句」について、「祈りが御子に向かう場合」の該当箇所を以下のとおり確認した。当委員会より、会衆用式次第の発行を予定している各カトリック出版社に周知する。  
ミサ 12 月 24 日 集会祈願  
「教会の祈り」 12 月 24 日 読書および朝の祈りの結びの祈願  
    第四月曜日 晩の祈りの結びの祈願  
    水曜日 寝る前の祈りの結びの祈願
3. 2022 年度全国典礼担当者会議のテーマについて  
本年 9 月 5 日ー7 日に中軽井沢・御聖体の宣教クララ修道会で開催予定の掲記会議のテーマについて意見交換を行った。新しい「ミサの式次第と奉献文」実施直前の時期にあたるため、昨年度に引き続き「新しい『ローマ・ミサ典礼書』の実施に向けて」とする。次回以降、教区典礼担当への案内、プログラムなどの検討を行う。
4. 聖歌作品の認可について  
昨年 3 月からカトリック中央協議会ウェブサイトで公開している聖歌の認可申請手続きについての案内を受けて今会合までに申請された作品について、認可に向けての検討を行った。

## 次回日程

定例会議 2022 年 3 月 14 日 (月) 10:00ー15:00

### ■『ミサ典礼書』改訂委員会

日 時 2022 年 1 月 27 日 (木) 9:30-12:00

場 所 ウェブ会議

出席者 5 人

## 審 議

共通の部(殉教者)の入祭唱・拝領唱の日本語訳を検討した。

### ■典礼音楽担当部門

日 時 2022 年 2 月 1 日 (火) 15:00-2 日 (水) 12:30

場 所 暁星中・高等学校(東京・千代田区)

出席者 4 人

## 審 議

新しい「ミサの式次第と奉獻文」(2022年11月27日から実施)とともに用いるミサの賛歌(ミサ曲)を2月の定例司教総会に提出するため、旋律の検討と録音を行った。

## 諸宗教部門

### ■第1回会議

日 時 2022年1月25日(火) 13:00-15:00

場 所 ウェブ会議

出席者 11人

欠席者 1人

## 報 告

- 2021年10月29日に開催された前回会合の議事録を確認した。
  - ボッカルディ駐日教皇大使との勉強会について
  - シンポジウムについて進捗および開催に向けての最終確認事項について
- ボッカルディ駐日教皇大使との勉強会について感想を共有した。
- 2021シンポジウムについて以下のとおり、報告および振り返りを行った。
  - 参加者について
    - 参加者数：対面約40名、Zoom 20名
    - 男女比：49%：51%
    - 東京、大阪(対面)他、Zoomでは全国広域からの参加。
  - プレス掲載について  
神社新報社、佛教タイムス、佼成新聞(デジタル)、カトリック新聞、計4社に掲載され、推定で計12万180部(/人)に拡散された。
  - その他、シンポジウムを振り返り、感想を分かち合った。

## 審 議

- 「2021シンポジウム記録集」の作成について検討事項をもとに議論し、以下の通り確定した。

検討事項 1： 「冊子」で発信する従来の方法でよいか否か。  
決定事項： 部数を減らして冊子を発行し、同時にウェブ上でも掲載する。

検討事項 2： 記録集の編集内容について  
決定事項： 従来の「テーブル起こし型」ではなく、講師原稿を基本とした記録とする。
- 2022年度における年度計画について意見交換をし、今後の動きを確認した。

結論： 今年3月が部門関係者任期の節目となるので、取り急ぎ会議日程を仮日程として設定するに留まり、その他の活動計画は引き続きの審議事項とする。

## 難民移住移動者委員会

### ■2022年度第1回全国担当者・ネットワーク情報交換会

日 時 2022年1月13日(木) 14:00-15:00

場 所 ウェブ会議

出席者 14人

毎月の教区担当者・実務者ネットワークのオンライン情報交換会も2年目に入った。各地、各小教区での外国人司牧の状況や支援活動状況について共有された。ベトナム人司牧者によるオンライン結婚講座や入門講座には昨年、百人単位の参加者があった。クリスマスには、小教区の言語別共同体の若者たちが地域で路上生活する人々へ温かい食事を配る取り組みも各地で見られた。言語保障も大切にしながら、各小教区と同じ共同体として一つになっていくために、司祭司牧者が外国人信徒を受け入れるよう信徒記録帳を作る取り組みも報告された。アドボカシー啓発プロジェクト報告では、ウィシユマさんのビデオ開示の動き、入管庁が新しい法案を準備している中で公表された昨年12月21日付資料の問題点、また特定技能と技能実習に関する法務大臣の年頭所感について共有があった。

## ■2022年度第1回事務局会議

日 時 2022年1月13日(木)15:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 9人

### 報 告

1. 人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）報告
  - 1) 2月8日の聖バキータの記念日（世界人身取引に反対する祈りと啓発の日）にローマ時間の日中、全世界に向けて祈りと啓発ビデオ配信が計画されている。日本でも祈りと活動のビデオを準備した。
  - 2) 今年もタリタクム・アジアの連続セミナーを予定している。日本は10月に担当予定。
  - 3) ユースアンバサダーとして3人の若者が選ばれ、アジアの青年たちと共同研修後、12月から教会で啓発活動をしている。

### 審 議

1. 12月10日に行われた司教のための社会問題研修会（社会司教委員会主催）のフォローアップとして、研修会に参加した司教方の意見を受け、今後に向けて協議した。
2. 2022年度社会司教委員会出前研修のメニューについて確認した。
3. 新型コロナ・ベトナム人技能実習生ホットラインでは、教会関係者と弁護士や労働組合組織などの連携が、各地で少しずつ広がっている。当初の相談内容から変化も見られる中、共催団体、関係者による今後の話し合いに向け、より恒常的なベトナム人支援、ホットライン各回の間のより充実した支援に向けて、難民移住移動者委員会としても継続の方向を確認した。
4. 委員会の事務局体制について確認した。

## カリタスジャパン

## ■第1回 事務局会議

日 時 2022年1月18日(木)13:30-15:30

場 所 ウェブ会議

出席者 10人

## 報 告

### 1. 援助部会

12月の援助部会の決定事項について確認した。今年の本来的な取り組みとして「国内援助の方向性」の見直しを行う。

### 2. 啓発部会

3月までの部会にて、振り返りや課題整理等を行い、4月以降の新メンバーでの部会に繋げていく。

### 3. 教区担当者会

教区担当用のカリタスジャパンキットを2月の実行委員会にて決定し、全教区担当者に配布する。なお、キットの見本を全司教に配布する。

### 4. その他

四旬節キャンペーン資料を、各教区へ灰の水曜日2週間前までに送付する。その他、カリタスジャパンニュースレター「We are Caritas」24号の発行、データ管理システム認証、災害対応規程案の司教総会提出、人事について確認した。

## 協 議

### 1. 2022年の活動予定

#### 1) 国際カリタスキャンペーン

事務局にて実施したキャンペーンに関する会議の記録をもとに、意見交換を行った。

#### 2) 国際カリタス管理基準 (CIMS)

CIMSに照らし6月に内部アセスメント、10月に外部アセスメントを行えるよう整える。

#### 3) 中期戦略計画

コンサルタントをフランク・デ・カイレス氏に依頼し、計画立案のためのワークショップを10月に実施できるよう進める。

### 2. カリタスジャパン委員会・部会合同会議の議事内容の確認

2月9日開催予定の標記会議の議事内容について検討

### 3. その他

#### 1) 社会司教委員会出前研修会

国際カリタスのグローバルキャンペーン「Together We」に関する研修を企画する。

#### 2) 委員改選手続きの流れ

推薦状、委嘱状は2月の司教総会後に発行する。

次回会議日程 3月15日(火) 13:30-15:30

## ■第1回 援助審査会会議

日 時 2022年1月20日(木)13:30-15:30

場 所 ウェブ会議

出席者 6人

## 報 告

1. 2021年6月以降の待降節募金の寄付額が報告された。

## 審 議

1. 海外案件2件、国内案件1件について審議し、海外案件1件のみ却下された。他2件は継続審議となった。

# 正義と平和協議会

## ■事務局会議

日 時 2021年12月20日(月)15:00-18:00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 7人

## 報 告

1. 業務進捗状況報告
2. 正義と平和全国集会2021大阪大会報告
3. 部会報告
4. 外部会議報告と予定

## 審 議

1. 全国会議(2022年3月4日-5日)  
テーマ「回勅『兄弟の皆さん』と現代世界」について。  
12月3日に行った第一回勉強会を振り返り、2月の第二回勉強会の進め方を検討した。次回定例委員会でグループ分け、分かち合い内容など討議する。
2. リーフレット「原子力発電は地球温暖化防止の切り札ではない」改訂版の発行  
2010年に初版を発行した上記リーフレットは福島第一原子力発電所の事故後、カトリック教会関係者のみならず広く配布され、11万部あまりを発行した。11年が経ち、内容の見直しを検討していたが、秋より具体的な作業がすすみ、発行にともなう具体的事項を検討した。
3. 来年度事業について
4. 定例委員会(2022年1月14日)議案の確認
5. 日本カトリック正義と平和協議会の役割と体制の見直しを検討した。委員の役割、定例委員会の体制、事務局の業務はじめ、カトリック中央協議会社会福音化推進部の中での委員会としての正義と平和協議会の業務など、意見交換を行う。正義と平和協議会の歴史的な経緯、現在の問題点など整理して継続して話し合う。
6. 全国集会大阪大会を振り返り、全国集会の位置づけ、見直しの必要を確認した。

## ■定例委員会

日 時 2022年1月14日(金)13:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 13人

## 報 告

1. 社会司教委員会2022年度出前講座の講座内容について
2. 事務局会議報告  
正義と平和協議会の業務、定例委員会、事務局の役割など継続審議であることを報告。
3. 部会報告
4. 外部会議報告
5. 社会司教委員会報告



## 審 議

1. 正義と平和全国集会大阪大会（2021. 11. 22-23）  
ふりかえり、今後の全国集会の開催について意見交換を行った。
2. 全国会議（2022年3月4日-5日）ウェブ会議、ハイブリッド併用で開催。  
テーマ「回勅『兄弟の皆さん』と現代世界」  
3月4日（金）夜 基調講演 講師 ヨゼフ・アベイヤ司教（福岡教区）  
3月5日（土）基調講演をうけて、『兄弟の皆さん』の内容をグループで深める  
第二回勉強会（2月10日）の内容、グループ分け、委員の役割、課題別ネットワークのテーマ、担当を  
討議した。1月25日の事務局会議で確認、会議案内を作成する。
3. 委員の活動報告、意見交換

## 部落差別人権委員会

### ■第4回定例委員会

日 時 2021年12月3日(金)13:00-16:00  
場 所 日本カトリック会館（マレラホール）・Zoomを使用したオンライン会議の併用で行われた  
出席者 16人

## 報 告

1. 2021年度第3回定例委員会（9月28日）
2. 2022年度予算案
3. 社会司教委員会事務局会議（12月1日）
4. 正義と平和全国集会大阪大会（11月22日-23日）
5. 狭山事件の再審を求める市民集会（10月29日、日比谷野外音楽堂）

## 審 議

1. 「ハンセン病問題冊子」  
この間の主な修正箇所について説明した。いくつか指摘があったので、編集チームで検討する。
2. 2022年度事業計画（案）
  - ・全国会議  
主に形式、日数などについて意見が出された。次回の事務局会議で、それらの意見を踏まえて  
具体案を準備する。
  - ・年間テーマ  
2022年度の重要な課題である水平社宣言100年や、狭山事件の動き、ハンセン病問題冊子など  
を踏まえて複数のテーマ案が出された。次回の事務局会議でそれらの意見を踏まえて具 体 案 を  
準備する。
  - ・その他の事業計画についても、次回の事務局会議で具体案を準備して提案する。

## 日本キリスト教連合会（日キ連）

### ■2021年度第3回常任委員会

日 時 2021年12月10日(金)10:00-12:00

会 場 ウェブ会議

出席者 7人

### 報 告

1. 日本宗教連盟（日宗連）
  - ・2021年11月24日 WCRP（委員長 植松主教）に日宗連を代表して大柴委員長が祝辞
  - ・2021年12月22日 日宗連「勉強会」開催予定 講師 文化庁次長、谷川とむ議員・中谷真一議員・他2名石井研士國學院大學教授より
  - ・宗務課による事業調査
  - ・年明けに厚生労働省による年金調査
2. 東京都宗教連盟（都宗連）

オリンピック関連会計報告は総会において「特別会計」として報告する。（日本基督教団）  
都宗連研修会の参加費用が日キ連に請求される（2500円×8名分が予定されている）。

### 審 議

1. 2021年度の宗教法人セミナーについて  
講演については概ね良好とのアンケート結果であった。  
次回開催については、ZOOM（ウェビナー）での開催を基本的な形とすることを確認した。  
午後1時開始、3時間程度として、法人事務と会計は日を分けて実施し質問を多く受ける形とする。
2. 会報について  
厚生労働省の調査について、日キ連の見解を手紙の形で掲載する。
3. HPについて  
製作費を20万円、維持費を年額5万円程度と見込み、矢木委員に作成内容の詰めをお願いすることを確認した。  
研修会のアーカイブを掲載し、充実させる。
4. 「キリスト友会東京月会」脱会について承認された。

次回日程 2022年1月25日(火)16:30-17:30 日本福音ルーテル教会事務局

## 子どもと女性の権利擁護のためのデスク

### ■事務局会議

日 時 2022年1月12日(月)15:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 6人

### 報 告

1. 1月常任司教委員会への議案提出について

2. 「性虐待被害者のための祈りと償いの日」について
3. 2021年度の謝礼支払いについて
4. 講師紹介依頼について

#### 審 議

1. 「性虐待被害者の祈りと償いの日」のリーフレットについて  
司教協議会会長より全教区にお知らせ次第、教区担当者から注文を受ける。在庫がなくなり次第、増刷する予定。
2. 2022年度「出前研修」について  
テーマ、内容について検討した。

## HIV/AIDS デスク

### ■事務局会議

日 時 2022年1月17日(月)13:00-14:30  
場 所 ウェブ会議  
出席者 5人

#### 承 認

2021年度 第6回事務局会議議事録案(11月8日)

#### 報 告

2021年度 第6回定例会議(11月10日)

#### 審 議

次回の定例会議の審議、報告内容、資料などを確認した。

次回会議日程 2022年3月28日(月) 13:30-14:30

## 中央協議会事務局

### ■総務

#### 3月会議予定

3日(木)	常任司教委員会	日本カトリック会館
3日(木)	難民移住移動者委員会事務局会議(ウェブ会議)	〃
4日(金)	難民移住移動者委員会定例委員会(ウェブ会議)	〃
4日(金)	部落差別人権委員会定例委員会(ウェブ会議)	〃
4日(金)-5日(土)	正義と平和協議会全国会議(ウェブ会議)	〃
9日(水)	子どもと女性の権利擁護のためのデスク定例会議(ウェブ会議)	〃
10日(木)	カリタスジャパン啓発部会(ウェブ会議)	〃

---

〈会報 2022 年 3 月号 公文書〉

**2021 年 12 月 21 日の死刑執行に対する抗議声明**

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2021/12/21/23784/>)



**第 55 回「世界平和の日」教皇メッセージ**

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2021/12/27/23811/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2022年3月号 (通巻596号)

発行日 2022年3月11日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457